



発行／(福)庄和和合会
埼玉県春日部市金崎 527-1
TEL:048-745-4501

ユニット特集

こすもす

敬老祭



今年も和合では、恒例行事となりました、『敬老祭』を開催致しました。「こすもす」と「なでしこ」合同で、事務長のウクレレと一緒に入居者様と職員が歌を唄いました。始めは少し恥ずかしがっていた入居者様も、何曲か歌を聞いてみると、いつの間にか、大きな声で唄っていて「次は私が唄うわ。」と仰る方が次々にいらして、最後には、皆様、合唱されていて、楽しく参加して頂きました。そして、職員からプレゼントを贈らせて頂くと涙ぐんで喜んで頂くことが出来ました。これからもお元気で毎日を通こせませすように職員一同、心よりお祈り申し上げます。

楽しい～♪

みんなでつくるハートケア

『敬老祭』

施設長 佐藤 幸一



敬老祭を開催いたしました。今年もコロナウイルスの影響で、特養ではご家族様の参加を見合わせとさせていただきます。ワクチン接種も4回目を終えたところですが第7波の影響は強く、いまだに収束の道筋が見えてきません。来年の敬老祭こそはと願わずにはられません。

話は変わりデイサービスの敬老祭でお話した内容ですが、現在日本での最高齢は115歳で、大阪の特別養護老人ホームで生活する女性です。口癖が大阪弁で「ごはん、まだでっか？」と、とてもお食事の時間を楽しみにされているようです。また男性の最高齢は111歳の広島在住の方で、こちらはお風呂で「さざんかの宿」を熱唱するのが好きだとか。

やはり食事をしっかりとって、声を出すということが健康にとって大切な事なのだと思います。

今回、特養でカラオケを実施したところもあります。マスクをして歌い、マイクを消毒するなどの配慮は欠かせませんが、歌うだけではなく、体全体でリズムを取る方もいてここ最近では一番の笑顔が溢れていました。

またデイ、特養ともに日ごろの感謝とますますのご健康を願ってプレゼントや賞状をご用意いたしました。普段なかなか伝えられない思いを、職員からと、そしてご家族様に代わってお伝えさせていただいております。

今回のカラオケで思い出すのが、コロナ流行前の敬老祭にてご家族様飛び入りのカラオケ大会をしたことです。マスクなど誰も着用せず、気兼ねなく大声で歌って、踊っていたことがとても懐かしく感じられます。

皆様方のより一層のご健康とご多幸を願うとともに、来年こそはご家族の皆様にも敬老祭にご参加いただき、カラオケでまたデュエットできることを願っています。



消防訓練



避難するよ～

和合では、火災が起こった際の消防訓練を年2回行っております。入居者様にも協力していただいて無事に行うことが出来ました。ありがとうございました。



デイサービス

敬老祭



九月二十日、デイサービスにて敬老祭を行いました。相変わらずコロナウイルスが猛威を振るっており、ボランティアさんのお力を借りられず、職員一丸となって頑張らせていただきました。

皆様と一緒に、長生き音頭からスタートし、デイサービス恒例の大マジックショー。何もなるところから急にお花が生えたり、ハンカチがまるでペットのように動いたり…。皆様、くぎづけでした。ペットボトルが消えるマジックでは驚かれ、大興奮な様子でした。その後、ヒゲダンスも行われ、皆様にも輪投げを手伝っていただきました。

最後にお祝い年の発表です。皆様への感謝状をお渡しし、無事に敬老祭を終えることができました。これからもお元気で通っていただけるよう職員一同お力添えしていきたいと思っております。



りんどう

敬老祭



今年も、九月十九日敬老の日という事で、りんどうでは玉入れ・魚釣りゲームを行いました。

玉入れは紅チーム、白チームに分かれ紅白対抗玉入れをしました。普段は小さな声でお話されている入居者様が、大きな声で玉の数を「1、2、3」と数えて下さり笑顔でいっぱい。

次は特別仕様の鯛の魚釣り、なんとおみくじ付き！大きな鯛にめがけて「えいと。」釣り竿を投げて「大きいのが釣れた。」大吉だ。「とうれしそうに教えてくれました。施設長の歌もあり、入居者様方は鈴と手拍子をして盛り上げて下さいました。

「敬老の日おめでとうございます。」また一年元気に過ごせますように、心よりお祈り申し上げます。

プレゼント
ありがとう



いちよう

健康の秋



コロナの中で自粛ムードの世の中ですが、いちょうユニットは、元気いっぱいです。少しでも旅行に行った気分を味わって頂けたらと、ユーチューブで観光スポットや紅葉の動画を見ていただいたりと工夫しています。「同じ日本でも、こんな所があるんだね。」と感動している方もいました。また、最近はユーチューブ内にも、体操等の動画も充実しております。体を動かすだけではなく、脳トレの動画も積極的に見ており、体だけではなく、全身の健康状態を向上させようと取り組んでおります。これから寒くなるので、更に元気いっぱいのいちょうユニットでいたいと思っております。



ピース



介護の現場から

もくれん

かき氷作り



先日、もくれんでは皆様とかき氷作りを行いました。毎日、暑い日が続いており今日もかき氷日和です。かき氷の機械を準備していると「何を作るのかな？」と皆様、楽しみにされていました。本日準備したシロップはカルピス味です。職員が一人ずつ目の前でかき氷を作っている間に三種類のシロップの中からお好みのシロップを選んで頂きます。「こっちは美味しそう。」「どれがいいかな？」「と選んでいる入居者様の顔は笑顔でいっぱいです。シロップをかけ召し上がると「久々に食べました。冷たくて美味しい。」「と皆様喜んで下さいました。夏も終わりあつという間に秋になりました。また、皆様と一緒に楽しく過ごせるように企画していきますので期待していただきたいと思います。



もみじ

中秋の名月



もみじでは、八月の終わりから九月の初めに、お月見の壁画製作を行いました。麻縄とティッシュペーパーでスキをを作り、お餅は新聞紙を丸めて、ティッシュペーパーでくるみみました。模造紙だけの時は、「これは何をするの？」と聞いていた入居者様も、次第に形が見えてくると「お月見だね。」「うさぎもここにいるよ。」「と喜ばれていました。「お餅はよく食べたよ。最近では食べてないね。」「と懐かしむ様子もありました。製作中も黙々と取り組まれていて、きれいにカットされたり、草やスキの配置も考えながら行われていました。

お団子食べたいね～



健康の秋

なでしこ

敬老祭



九月十九日敬老の日には庄和和合では、敬老祭を行いました。「なでしこ」「こすもす」ではカラオケ大会を行い、大盛り上がり！施設長の仮装カラオケに大笑いし、事務長のウクレレに感動し、「昔、カラオケによく行ったのを思い出すね。」と大盛り況でした。好きなジュースを飲みながら知っている歌と一緒に口ずさみ、楽しそうにされている姿が印象的でした。お昼には、鯛めしや巨峰などのご馳走が振る舞われ、皆様おいしそうに召し上がっていました。敬老のプレゼントに用意したブランケット、タオル、マグカップも喜んで頂けたようで職員も嬉しかったです。また来年も大盛り上がりな敬老祭が出来たらと思います。



「ごちそうを
食べました！」